

# 令和3年度 社会福祉法人ルミエール 事業報告

## 1. 総括

本会は、グループ全体で高齢者、障がい者、障がい児を対象としたサービスを提供しており、これらの方々が法律や制度にとらわれることなく、居住する地域社会において一元的にかつ一貫したサービスを楽しむことができる仕組みづくり・組織づくりを進めてきた。

法人においては、理事、評議員の運営、介護保険事業における4月実施の報酬改定への対応、嘱託職員の加入に向けた退職金制度改正への対応など組織としての基盤強化と働きやすい環境の整備を進めた。また、施設移転については基本計画の作成を進め、並行して土地の取得に向けて対応を進めているところである。

穂波園グループにおいては、利用希望者の高齢化、重度化が進んでいるなかで、引き続き在宅サービスと入所サービスの2本の柱を太くし、コーディネート部門の相談員やケアマネジャーの充実を図り、「在宅部門」と「入所部門」の有機的な連携の中で、地域のニーズに応えられるよう体制の整備を図った。コロナ感染が予想以上に長引き、居室の空床が続く、経営上厳しい状況となった。一方、利用者の受け入れに関して医療機関との連携や他の事業所(者)との連携も進み、必然難しいケースが増えて来ているが、穂波園グループに対する利用依頼件数が増えていることは、社会資源としての役割を果たしている証左でもあると考えている。

マザーグースの家グループは、近隣の支援学校からの重度な卒業生の紹介が定着しつつあり、他の施設との差別化は図られているところではあるが、ご利用者の平均障がい支援区分は5.2と重度化が進み、年度当初41名からの出発が入所やコロナ感染症等により3名減員の38名で年度末を迎えた。ここ2、3年のこの傾向は利用者や家族の高齢化の進行に伴い、家族介護ができない状態が現れている結果で、まだまだこの傾向は続くものと思われ、歯止めをかける意味でもグループホームの開設は急がなければならないと考えている。併せて重度化の進行により職員への負担が高まっており、職員の定着と資質の向上が引き続き大きな課題となっている。この度の処遇改善の措置を追い風にしながら、労働環境の整備を図っていきたい。

新型コロナウイルス感染症の発生から約2年が経過し、本年度ご利用者、ご利用者家族、職員に感染者が発生し、事業を中止せざるを得ない状況も発生した。ご利用者間の感染は防ぎようのない面もあるが、衛生管理についての対応を進めていたこともあり、少ない感染者数で抑えられたのは、日頃の対応によることも大きいと思います。今後感染症とは共存することになることから、ご利用者やそのご家族、板野町民を中心とした地域の方々に向けても安心してサービスを受けることができるようサービスの質の向上を目指し、積極的な情報発信により信頼を得ながらご利用者の新規継続利用につなげていきたい。

## 【事業内容】

### A. 穂波園グループ

- 穂波園指定介護老人福祉施設
- 穂波園指定短期入所生活介護事業所
- 穂波園指定通所介護事業所
- 穂波園指定訪問介護事業所—乗降介助サービスも含む
- 穂波園指定訪問介護事業所(障害福祉サービス事業)
- 穂波園指定居宅介護支援事業所
- 板野町高齢者在宅生活支援事業
- 社会貢献事業—「ほなみサロン」の実施(毎週金曜日に実施)

### B. マザーグースグループ

- 指定障害福祉サービス事業所 マザーグースの家(生活介護)

指定相談支援事業所 マザーグースの家  
日中一時支援事業(マザーグースの家)  
放課後等デイサービス事業(マザーグース7)

C. 法人本部  
規程等の整備  
施設移転計画の推進

## 2. 組織運営

1) 現在の組織体制 令和4年3月31日 現在

A. 理事 (7名)

藤岡 裕子 多田 二雄 中川 正一 鏡 和博  
松下 悦子 影石 公昭 別頭 啓輔

B. 評議員 (9名)

北原 翠子 斉藤 勝明 富永 ユリ 東條 義人 吉田 美恵子  
林 祐次郎 多田 令修 加藤 律子 石川 和宣

C. 監事 (2名)

片山 隆司 大北 英昭

D. 苦情解決第三者委員 (2名)

林 祐次郎 連記 富子

2) 会務の運営

(1) 法人監事監査

令和3年5月17日 於) 穂波園指定通所介護事業所

(2) 理事会

○第1回: 令和3年6月2日 於) 穂波園指定通所介護事業所

【審議事項】

- ① 令和2年度 事業報告の承認について
- ② 令和2年度 貸借対照表・事業活動収支計算書及び資金収支計算書、財産目録等  
財務諸表等の承認について
- ③ 穂波園通所介護事業所利用定員について
- ④ 任期満了に伴う社会福祉法人ルミエール評議員の選任候補者の推薦について
- ⑤ 任期満了に伴う社会福祉法人ルミエール監事の選任について
- ⑥ 評議員会の開催について

【報告事項】

- ① 理事長及び業務執行理事の業務執行報告について
- ② 社会福祉法人ルミエール施設移転について

○第2回: 令和3年6月30日 於) 穂波園指定通所介護事業所

【審議事項】

- ① 理事長の選任について
- ② 業務執行理事の選任について
- ② 社会福祉法人ルミエール評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について
- ③ 任期満了に伴う社会福祉法人ルミエール評議員選任・解任委員会委員の選任について
- ④ 社会福祉法人ルミエール苦情解決第三者委員の選任について

○第3回:令和3年11月12日 於)穂波園指定通所介護事業所

**【報告事項】**

- ①理事長及び業務執行理事の業務執行報告について
- ②新型コロナウイルス感染症発生時の対応について
- ③穂波園指導監査における指摘事項について
- ④令和3年度上半期の事業進捗状況について

**【審議事項】**

- ①苦情解決にかかる規程の一部改正について
- ②施設移転にかかる土地の取得について

○第4回:令和4年1月21日 於)穂波園指定通所介護事業所

**【審議事項】**

- ①社会福祉法人ルミエール嘱託職員就業規則の一部改正について
- ②社会福祉法人ルミエール退職手当金支給規則の一部改正について
- ③社会福祉法人ルミエール施設移転等にかかる土地の取得について
- ④評議員会の開催について

○第5回:令和4年3月1日 於)穂波園指定通所介護事業所

**【報告事項】**

- ①理事長及び業務執行理事の業務執行報告について
- ②新型コロナウイルス感染症発生時の対応について
- ③施設移転等にかかる土地の取得について

**【審議事項】**

- ①令和3年度収支補正予算の承認について
- ②令和4年度事業計画の承認について
- ③令和4年度収支予算の承認について
- ④社会福祉法人ルミエール給与規程の一部改正について
- ⑤社会福祉法人ルミエール給与規程内規の一部改正について
- ⑥社会福祉法人ルミエール職員就業規則の一部改正について
- ⑦評議員会の開催について

(3)評議員会

○第1回:令和3年6月22日 於)板野町文化の館 視聴覚室

**【協議事項】**

- ①令和2年度事業報告の承認について
- ②令和2年度貸借対照表・事業活動収支計算書及び資金収支計算書、財産目録等財務諸表等の承認について
- ③穂波園通所介護事業所利用定員について
- ④任期満了に伴う社会福祉法人ルミエール理事・監事の選任について

○第2回:令和4年3月22日 於)徳島県立総合教育センター 研修室1

**【協議事項】**

- ①令和3年度社会福祉法人ルミエール収支補正予算の承認について
- ②令和4年度社会福祉法人ルミエール事業計画の承認について
- ③令和4年度社会福祉法人ルミエール収支予算の承認について

**【報告事項】**

- ①新型コロナウイルス感染症発生時の対応について
- ②社会福祉法人ルミエール施設移転について

(4)評議員選任・解任委員会の開催

○令和3年6月14日 於)穂波園指定通所介護事業所

## 【審議事項】

①任期満了に伴う社会福祉法人ルミエール評議員の選任について

(5) 職員採用試験等の実施

・嘱託職員の正規職員化: 令和4年3月20日 マザーグースの家1名 小論文と面接

(6) 社会保険労務士ー山瀬 真由美氏とアドバイザー契約の更新

・月1回の定期的な指導及び電話等による随時指導

## 3. 事業の推進

1) 本部内の情報共有の推進

会議形式の情報共有から「LINEWORKS」「ZOOM」「Slack」等ソーシャルメディアを活用し、途切れない情報共有を図った。

2) 施設移転の推進について

移転の基本計画を作成すべく業者と継続した打ち合わせを延べ9回実施。並行して移転先の土地の取得契約を進めるべく、手続きを進める。

3) ホームページの改修 (<https://www.lumiere-tokushima.com>)

令和3年10月1日改修を実施。これにより、管理コストの低下と即時対応可能なホームページを実現

※R3.10.1～R4.3.31の実績 訪問者数延べ 11,645人 一日平均 65人の訪問

最高 1,035人(R4.1.28金) 最低 18人(R3.11.7日)

(管理上の閲覧も件数に含むため実際の訪問者は数字より少ない)

4) 災害対応に向けて

(1) 通信アプリ「LINEWORKS」を利用し、定期的に災害時安否確認訓練の実施

(2) 就業規則を改正し、「自主防衛手当」を創設。施設の近隣に在住の職員を災害発生時等の有事に初期対応に当たる職員を選任

(3) 事業継続計画(BCP)策定のための研修会参加と計画策定

(4) 福祉避難所初動マニュアルの検討

5) 人材確保と育成

(1) ハローワーク、人材派遣会社への求人依頼とホームページ上で求人情報公開

(2) Web研修等外部研修情報の提供

6) 徳島県の指導監査への対応

・特別養護老人ホーム穂波園、マザーグースの家…書面監査

7) その他

・各種団体への永年勤続等表彰の推薦…全国老人福祉施設協議会

・穂波園「衛生管理委員会」の設置とストレスチェックの実施

・ハラスメント対策の推進

・徳島県民間社会福祉施設職員共済会の退職金制度改正への対応

・福祉サービス苦情解決事業第三者委員の選任

## 【課題】

a) 職員養成・育成のための人事考課や研修体系の整備充実

b) 災害発生時に対応するBCP(事業継続計画)の継続見直し

c) 業務のマニュアルの作成と業務の標準化の推進

d) 有事の際に動ける体制づくりと訓練の実施